

京都府小学校学力診断テストの結果の概要について

平成 24 年 7 月 13 日

学 校 教 育 課

平成 24 年度京都府小学校学力診断テストを実施しました。学力調査と質問紙調査の結果について概要を下記のとおり報告します。

記

■ 全体的な学力は、4年、6年ともほぼ定着している。

- 国語
 - ↓ 「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域は安定している。
 - ↓ 「書くこと」の領域に一部課題がある。
- 算数
 - ↓ 「数と計算」の領域は、計算の仕組みや意味を理解させる指導が充実してきた。
 - ↓ 「量と測定」「数量関係」の領域は、活用に関する問題に一部課題がある。

■ 家庭での学習習慣の定着が進んでいる。

学習時間が30分に満たない児童の割合が減ってきている。学校と保護者が連携した家庭での学習習慣の確立に向けての取組の成果が表れている。

■ 学校以外で、進んで読書をする児童が増えている。

京都府子どもの読書活動推進計画（第二次推進計画）に基づき、学校や家庭、地域社会における読書活動の推進の成果が表れている。

■ 規範意識の低さは依然課題がある。

昨年度に引き続き、「学校や社会のきまりを守っている。」と回答した児童の割合は低い。

■ 携帯電話の所持率が増加している。

4年の携帯電話の所持率が、31.6%で、昨年度より増加している。（昨年度24.8%）

改善プラン

「包み込まれているという感覚」を実感できる教育活動を展開する。

- 児童の学ぶ意欲を引き出し、個に応じた指導の一層の充実と授業改善を進める。
質問紙調査結果を児童の学力把握に活用し、少人数教育推進担当教員が中心となり、「京都市少人数教育」を更に推進し、指導方法の工夫改善を図る。
 - ↓ 「小学校学力の状況分析・活用講座」を実施【7月6日・10日】
 - ↓ 小学校教育課程京都府研究大会を実施し、質問紙調査を学力分析に生かす方策や授業改善について協議する。【8月7日】
- 規範意識や豊かな人間性をはぐくむために「道徳の時間」の指導の充実を図る。
- すべての小学校で「非行防止教室」を実施していく等、児童がルールやマナーを学習する機会を増やす。
- スマートフォンをはじめとする携帯電話に潜む危険性や携帯電話についての家庭でのルール・使い方等の保護者への啓発を進める。
「保護者のみなさまへ 家庭で話そう！ ～ケータイ利用のルールとマナーについて～」リーフレットを全家庭に配付

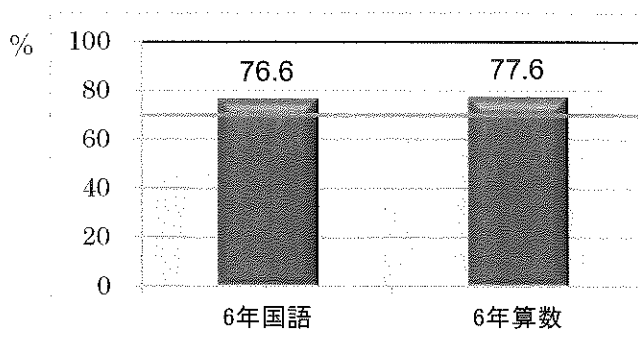
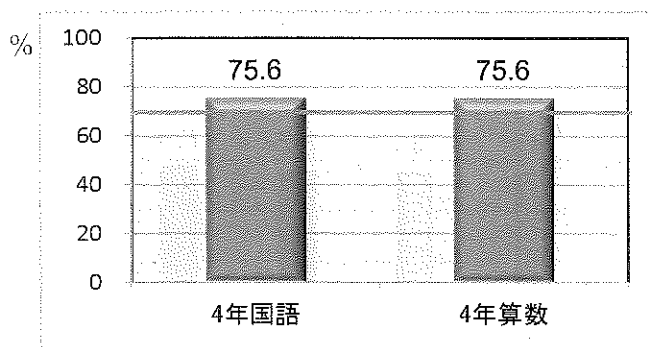
| | |
|-----------------|--|
| 1 実施日 | 平成 24 年 4 月 9 日（月）～16 日（月） |
| 2 実施対象 | 府内全小学校（236 校）特別支援学校（2 校）の第 4 学年及び第 6 学年児童 |
| 3 実施教科及び受検者数 | 第 4 学年 国語 10, 684 人 算数 10, 683 人 第 6 学年 国語 11, 180 人 算数 11, 178 人 |
| 4 問題内容及び問題数 | |
| (1) 基礎・基本に関する問題 | ・・・15 問 |
| (2) 活用に関する問題 | ・・・10 問 |
| (3) 質問紙調査 | ・・・24 問 |



5 結果の状況

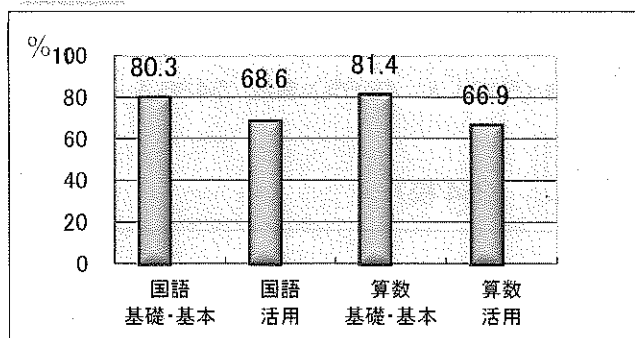
(1) 京都府総合

*数値はすべて正答率（100%）

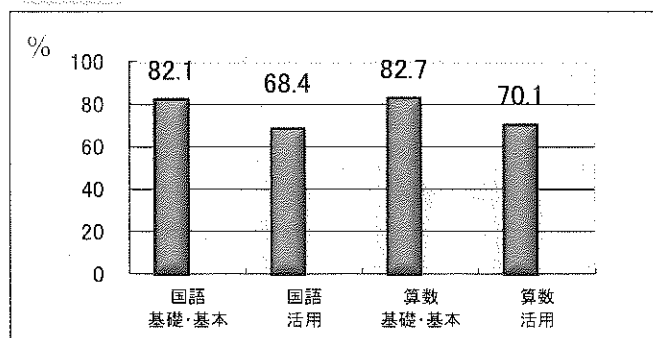


(2) 問題別（基礎・基本に関する問題 活用に関する問題）

4年



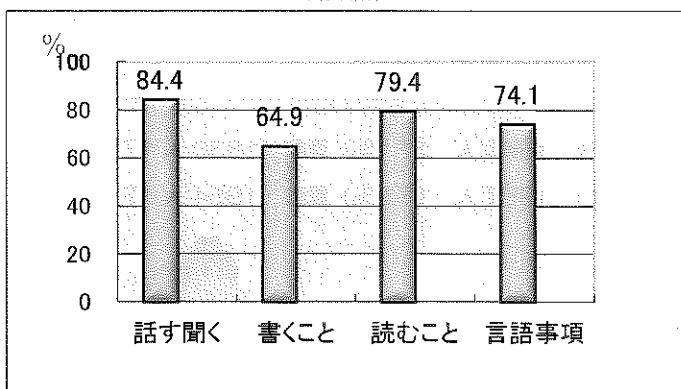
6年



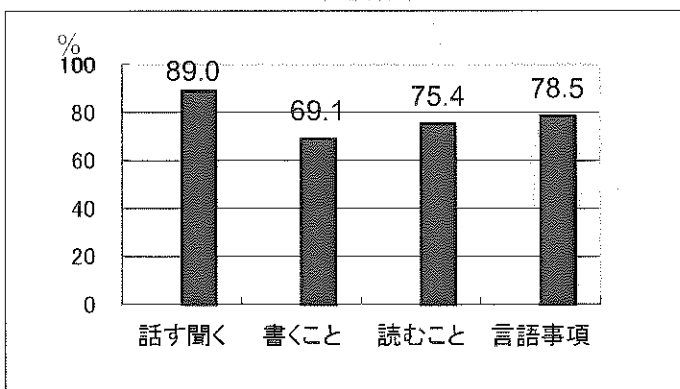
(3) 教科別の状況

国語

4年

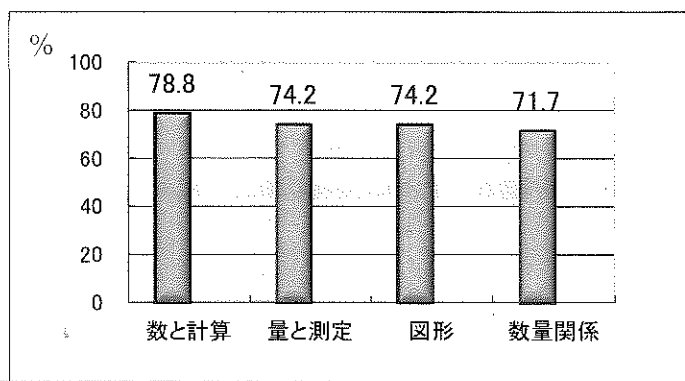


6年

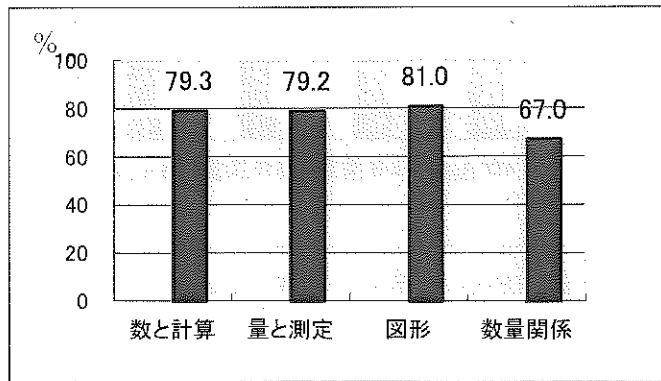


算数

4年



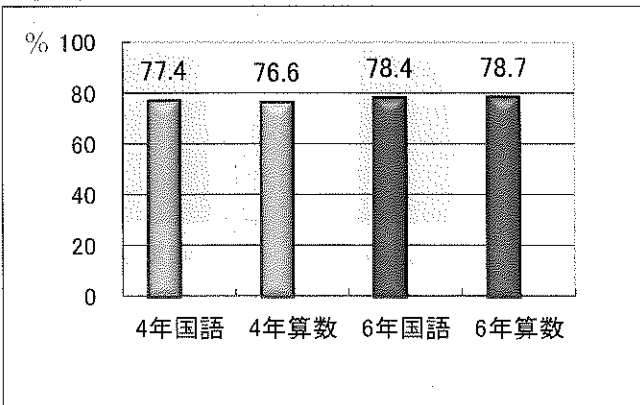
6年



(4) 教育局別

乙訓

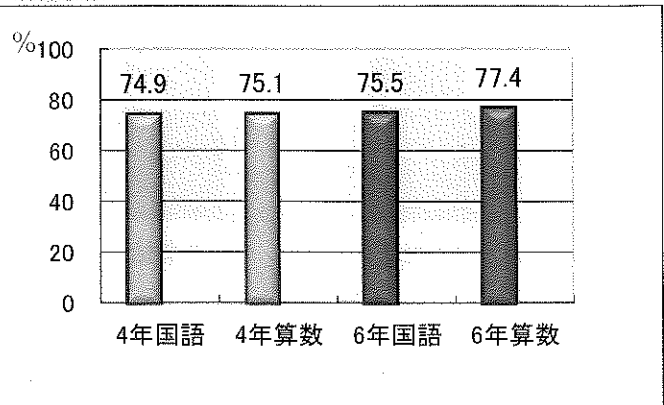
(18校)



4年国語 (1377人 12.9%) 算数 (1377人 12.9%)
 6年国語 (1424人 12.7%) 算数 (1424人 12.7%)

山城

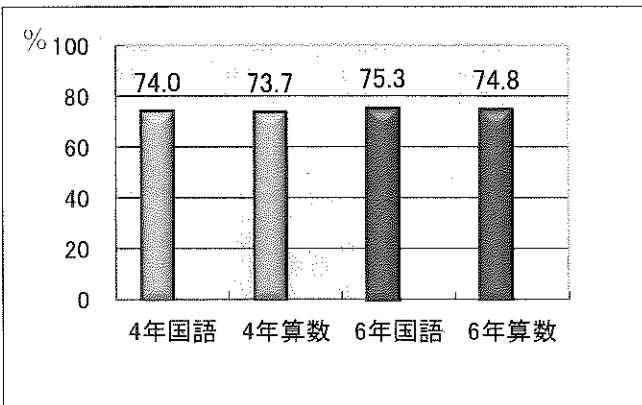
(76校)



4年国語 (5363人 50.2%) 算数 (5363人 50.2%)
 6年国語 (5434人 48.6%) 算数 (5436人 48.6%)

南丹

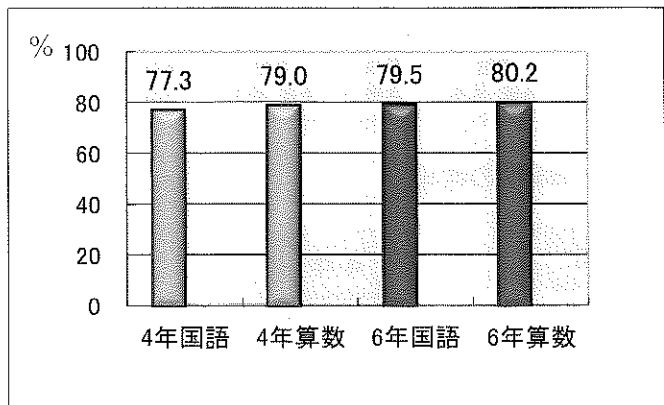
(40校)



4年国語 (1220人 11.4%) 算数 (1220人 11.4%)
 6年国語 (1300人 11.6%) 算数 (1299人 11.6%)

中丹

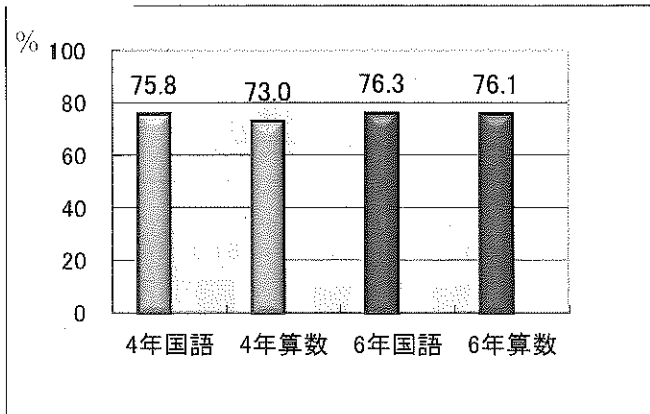
(54校)



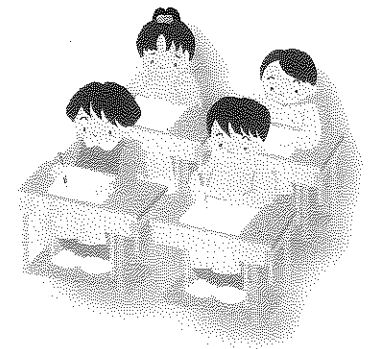
4年国語 (1830人 17.1%) 算数 (1830人 17.1%)
 6年国語 (1957人 17.5%) 算数 (1954人 17.5%)

丹後

(48校)



4年国語 (893人 8.4%) 算数 (892人 8.3%)
 6年国語 (1065人 9.5%) 算数 (1065人 9.5%)



() は、
 (受検者数 / 府全体の受検者数に占める割合) を表す。

国語科問題例(抜粋)

(1)「読むこと」

◆説明文を読む問題

6年 四-三

筆者の説明の仕方、当てはまらないのは、どれですか。
サ 考えてほしいことを最後の段落でまとめている。
シ 実験をもとにわかったことをくわしく説明している。
ス 問いかけの文ではじめに話題をはっきりさせている。
セ つなぎことばで段落のつながりを示している。

正答率 77.8%

文章の詳細な部分の内容だけではなく、構成を考え全体を把握して読む問題である。目的を明確にした上で読み、必要な情報を取り出して、自分で要約することは、改善が見える。

(2) ◆基礎・基本に関する問題

4年 四-六

「ひまわり」をローマ字で正しく書いているのはどれですか。

- ハ himawari
- ヒ hemowari
- フ nimawari
- ヘ hinawari

正答率 76.5%

3学年において新しく入ってきた学習内容である。日常生活に使われている簡単な単語について。ローマ字で書く問題である。昨年度は『おきなわ』をローマ字で正しく書いているのはどれですか。』を出題した。昨年度正答率は61.9%で、改善傾向にある。

(3)「書くこと」

◆相手や目的に応じて自分の考えを効果的に書く力を問う問題

6年 三-五

下の〈取材メモをもとに書いた報告する文章の一部〉の **C** に入る内容を〈取材メモ〉のことばを使って書きなさい。

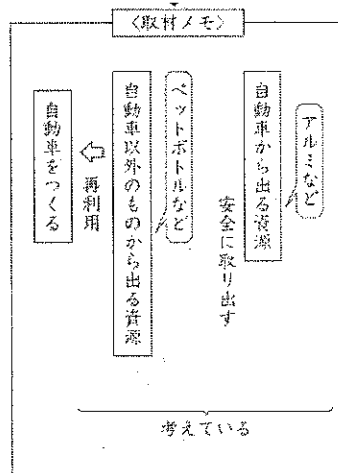
答えは、解答用紙に書きなさい。(記述式)

取材メモをもとに書いた報告する文章の一部

リサイクルについて、工場の人にきらくわしく話をうかがいました。工場の人には、アルミなどを自動車から安全に取り出す方法を考えているそうです。また、ペットボトルなど

C

ことができないか、考えているということでした。



正答率 35.2%

取材メモの言葉を使って文章として適切にまとめて、記述する問題である。書く活動をこまめに取り入れ、児童自身が推敲したり、相互に批評したりすることを通して、よりの確で、効果的な表現を常に目指そうとする主体的な態度を育てていく必要がある。

算数科問題例（抜粋）

(1) 基礎・基本に関する問題《数と計算》

◆かけ算の筆算の方法について考える問題

4年12

378 × 17 を筆算^{ひっさん}で計算すると下のようになります。

筆算の考え方で□にあてはまる数は、どれですか。

正答率 74.4%

かける数が2位数の場合について、何十をかける計算の意味と方法を正しく理解している児童が増加してきている。昨年度の正答率は65.3%であった。

筆算

$$\begin{array}{r} 378 \\ \times 17 \\ \hline 2646 \\ 378 \\ \hline 6426 \end{array}$$



考え方

$$\begin{array}{r} 378 \\ \times 17 \\ \hline 2646 \dots\dots 378 \times 7 \\ 3780 \dots\dots 378 \times \square \\ \hline 6426 \end{array}$$

(2) 活用に関する問題《数量関係》

◆グラフから必要な情報を見つけ出して問題を解決する問題

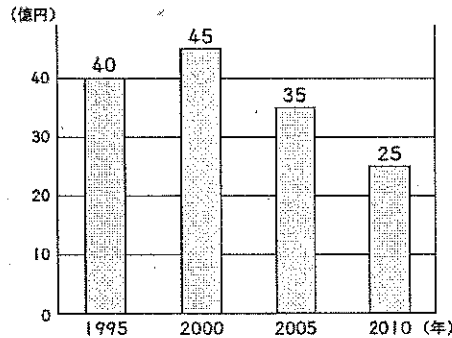
6年

24 よう子さんは、自分の住んでいる町の工業生産額について2種類の資料を使って調べています。ばうグラフは、工業生産額を1995年から5年ごとに表しています。円グラフは、1995年と2010年の工業生産額の種類の割合を表しています。

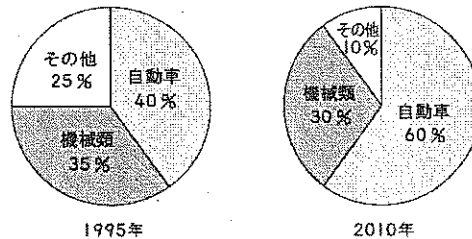
正答率 39.5%

多くの情報の中から必要とされる数値を選択し、数・式や言葉を使って筋道立てて説明する学習を充実する必要がある。

《よう子さんの町の工業生産額》



《よう子さんの町の工業生産額の種類の割合》



(2) 2010年の自動車の生産額は、1995年の自動車の生産額と比べると増えているか、減っているかを解答らんの()に書きなさい。

また、そのわけをことばや式を使って説明しなさい。

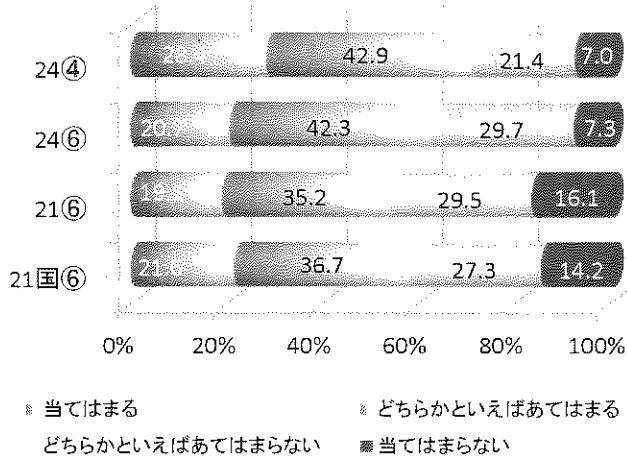
平成24年度京都府小学校学力診断テスト 質問紙調査結果

- 24④ 平成24年度京都府小学校学力診断テスト4年質問紙調査結果
- 24⑥ 平成24年度京都府小学校学力診断テスト6年質問紙調査結果
- 21⑥ 平成21年度全国学力・学習状況調査京都府6年質問紙調査結果
- 21国⑥ 平成21年度全国学力・学習状況調査全国6年質問紙調査結果

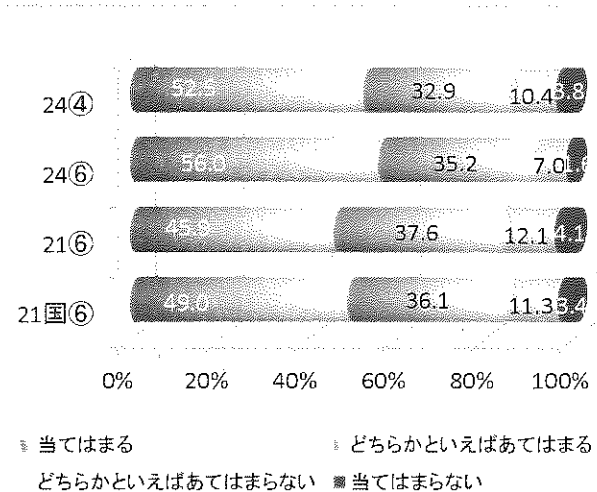
京都府教育振興プランにおける目標指標の目標を表示

質問番号(1) 国語の勉強は好きだ

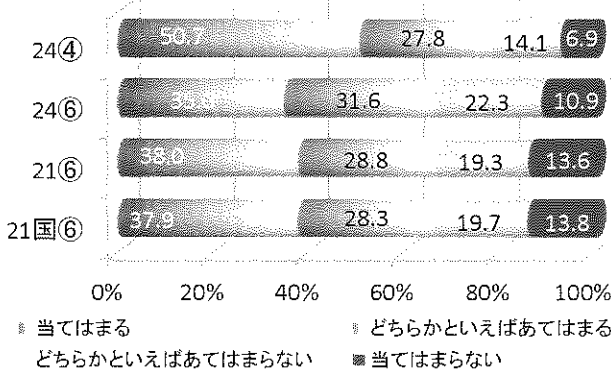
「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合 増加させる



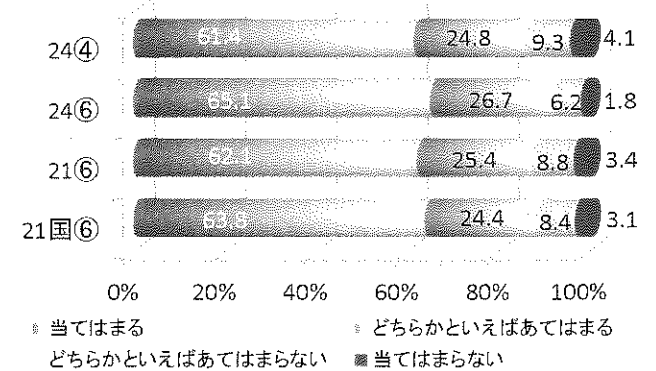
質問番号(2) 国語の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つ



質問番号(3) 算数の勉強は好きだ

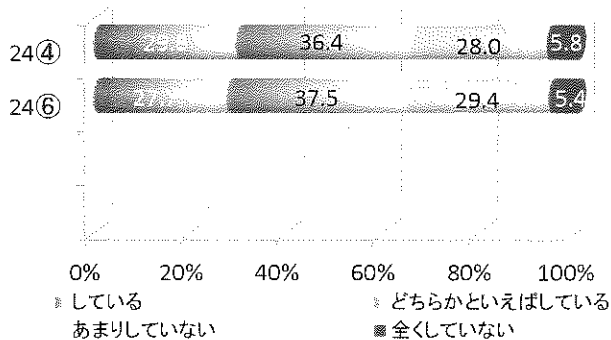


質問番号(4) 算数の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つ

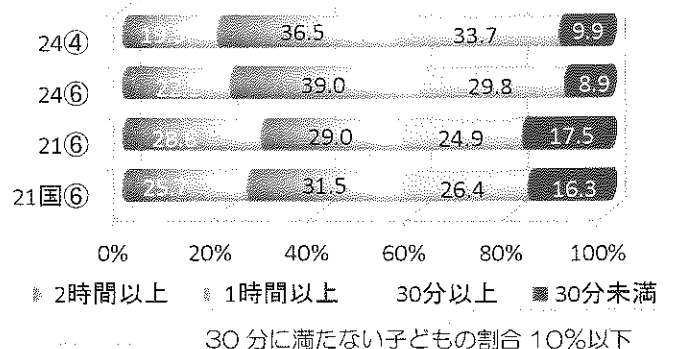


「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合 増加させる

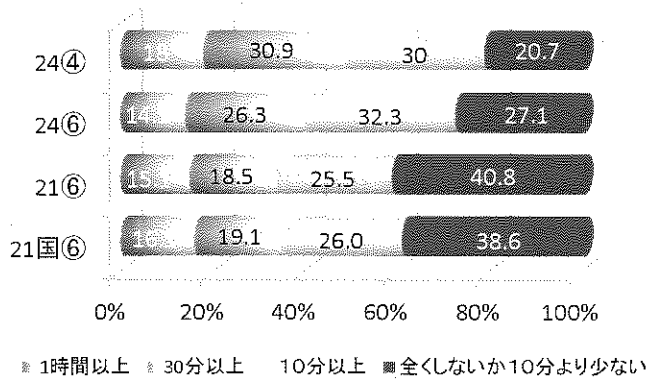
質問番号(5) 自分で計画を立てて勉強していますか。



質問番号(6) 学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。(学習塾などで勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)

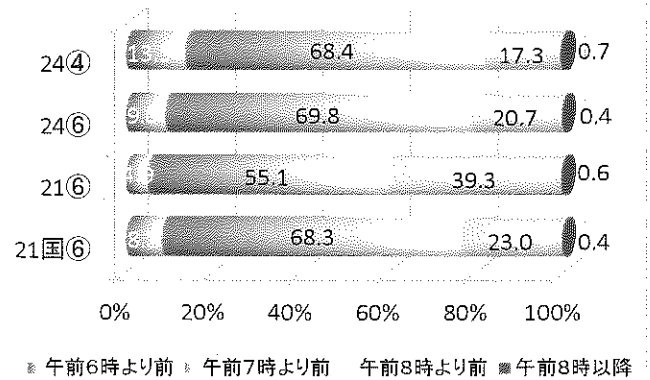


質問番号(7) 家や図書館でふだん(月曜日から金曜日) 1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。(教科書や参考書、まんがや雑誌はのぞきます。)

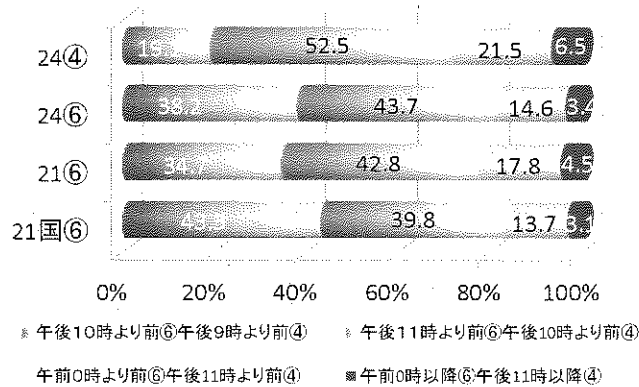


質問番号(8) ふだん、(月曜日から金曜日)、何時刻ごろに起きますか。

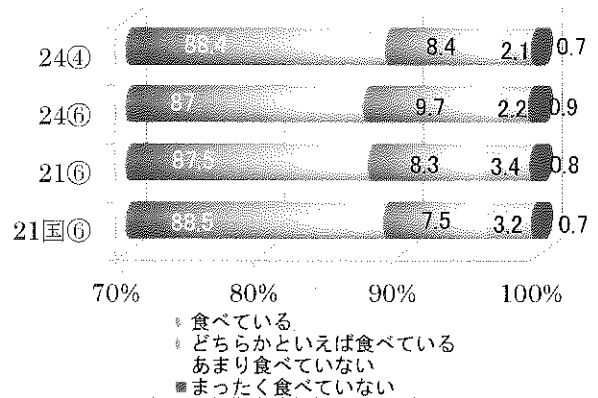
7時までに起床する子どもの割合 全国平均以上



質問番号(9) ふだん、(月曜日から金曜日)、何時刻ごろにねますか。

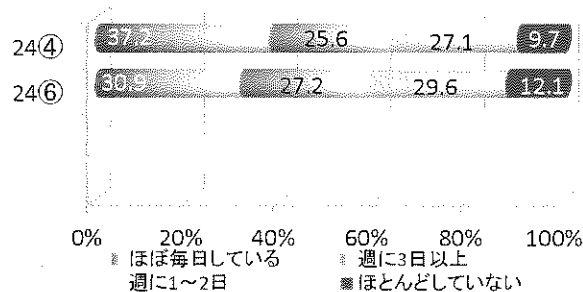


質問番号(10) 朝食を毎日食べていますか。



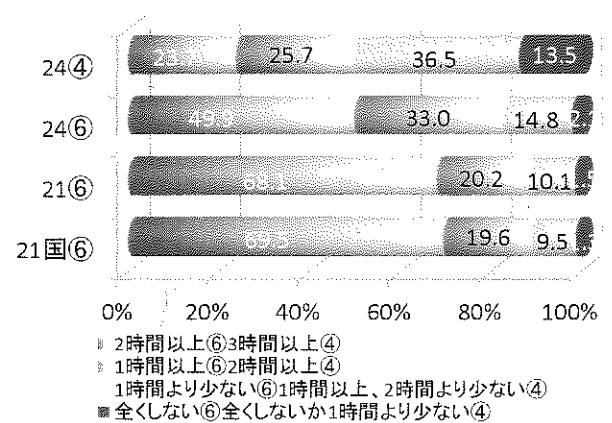
12時までに就寝する子どもの割合 全国平均以上

質問番号(11) 学校の体育の授業以外で週にどのくらい運動やスポーツをしていますか。



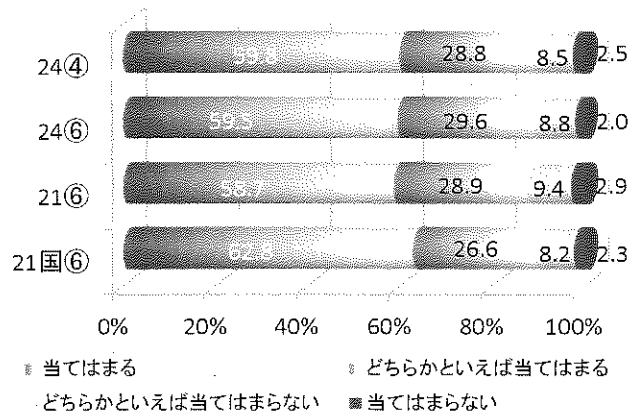
朝食を毎日食べている子どもの割合 95%以上

質問番号(12) ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。(テレビゲームをする時間はのぞきます。)

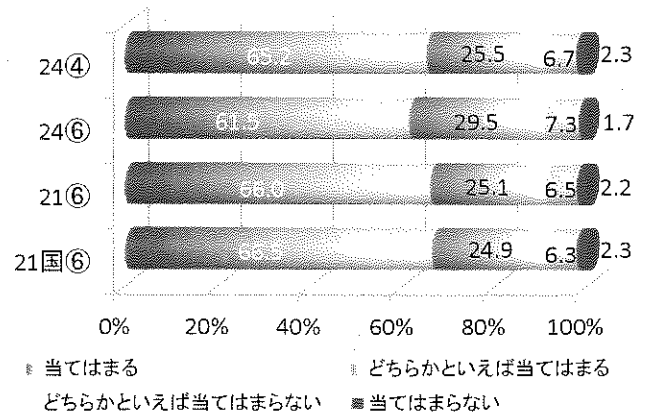


学校の体育の授業以外で週1日以上運動やスポーツを行っている子どもの割合 90%以上

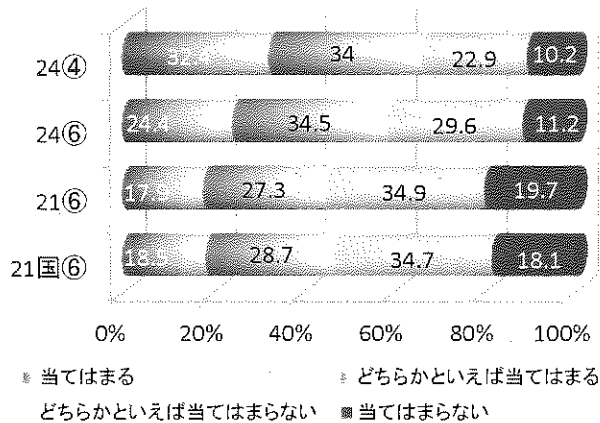
質問番号 (19) 近所の人に出会ったときは、あいさつをしている。



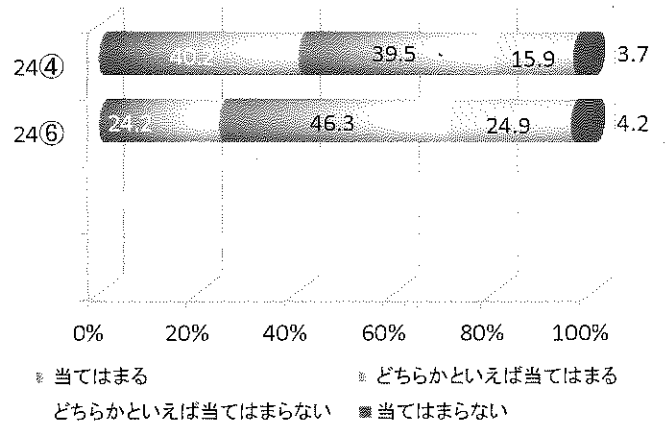
質問番号 (20) 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う。



質問番号 (21) 今住んでいる地域の自然や歴史について関心がある。

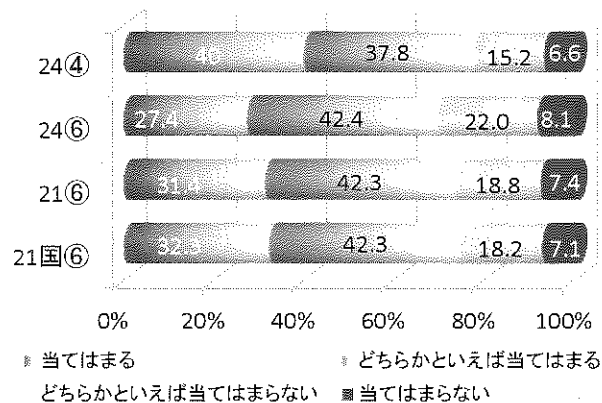


質問番号 (22) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。

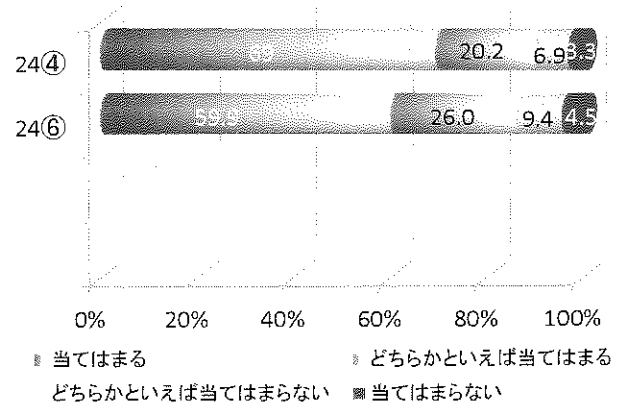


「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合 増加させる

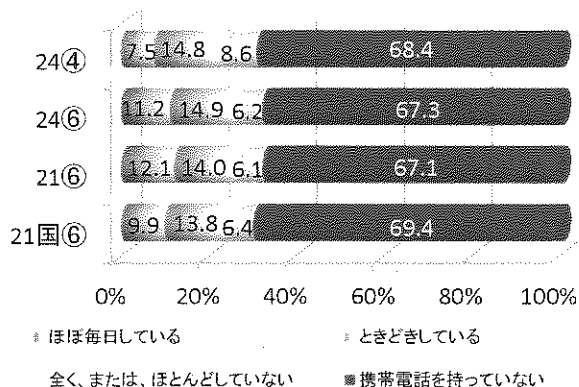
質問番号 (23) 自分にはよいところがあると思う。



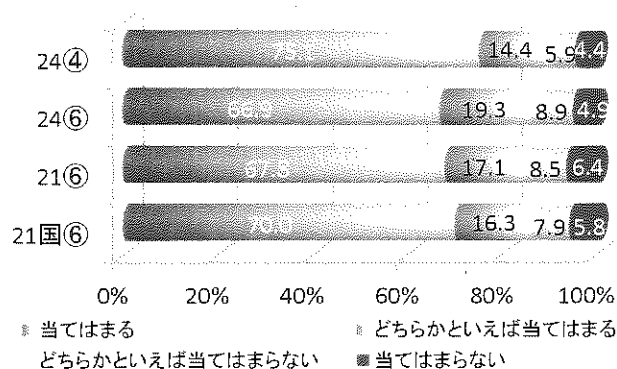
質問番号 (24) 何でも相談できる人がいる。(家族、友だち、先生など)



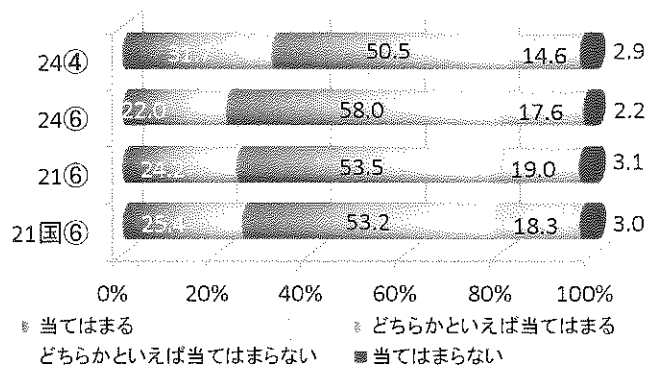
質問番号 (13) 携帯電話で通話やメールをしていますか。



質問番号 (14) 将来の夢や目標をもっている。

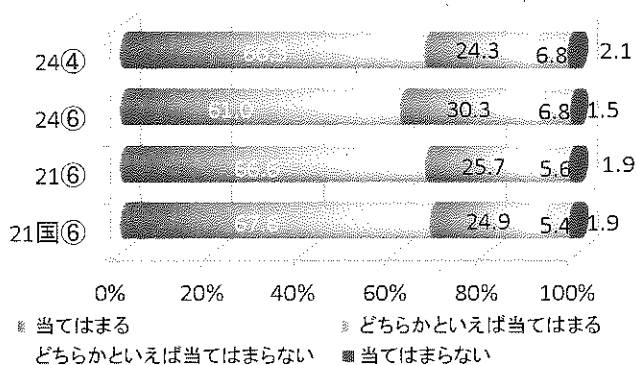


質問番号 (15) 人が困っているときは、進んで助けている。



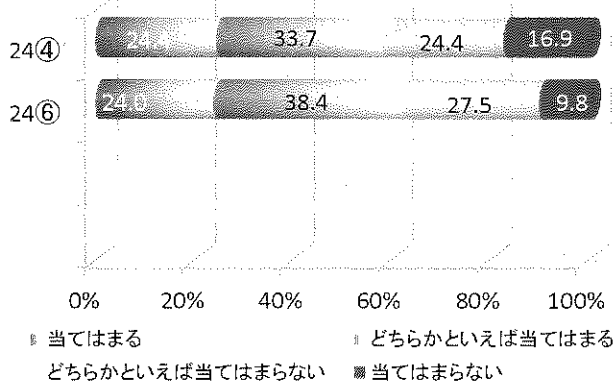
「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合 増加させる

質問番号 (16) 人の役に立つ人間になりたいと思う。

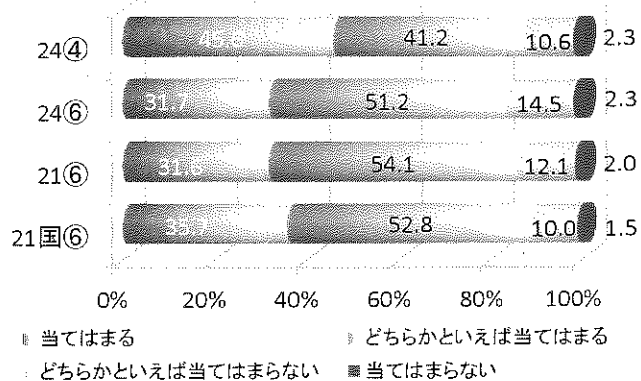


「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合 増加させる

質問番号 (17) 新聞やテレビのニュースに関心がある。



質問番号 (18) 学校や社会のきまりを守っている。



「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合 増加させる